

昭和 34 年度

# 事業報告書

自 昭和 34 年 4 月 1 日  
至 昭和 35 年 3 月 31 日

昭和三十四年度分事業報告

社団法人日本病院協会

昭和三十四年度事業報告

(三四・四・一)三五・三・三一)

社団法人 日本病院協会

一、庶務事項

A 地方病院協会

三六(未設 青森、茨城、神奈川、石川、広島、徳島、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島)

B 特定病院団体

一一

C 一般事項

三四・四・一 (水)

短期人間ドック実施に関し健康保険組合連合会と契約

三四・四・一三 (月)

国家公務員共済組合連合会九段坂病院、社会保険中央総合病院入会

三四・五・一 (金)

代議員選任届、理事推薦届について地方病院協会、特定病院団体へ依頼

三四・五・一 (金)

短期人間ドック実施病院指定 済生会中央病院。日本赤十字社中央病院。公立学校共済組合関

東中央病院。社会保険中央総合病院。聖路加国際病院。東京警察病院。武蔵野赤十字病院。大阪赤

十字病院。大阪厚生年金病院。健康保険大阪中央病院。大阪松下電気附属病院。京都才一赤十字病

院。

三四・五・八 (金)

北海道病院協会入会  
美杉国保病院退会

三四・五・九 (土)

京都府病院長会長に日下部周利氏就任

三四・五・一三 (水)

世界病院大会出席のため公立学校共済組合関東中央病院副院長中島克三氏出席

三四・五・一四 (木)

滋賀県病協会会長に細田忠四郎氏就任

三四・五・二八 (木)

世界病院大会出席のため明石病院長酒井威氏出席

三四・六・二 (火)

太宰厚生省保険局長より中央社会保険医療協議会委員推薦依頼

三四・六・三 (水)

中央社会保険医療協議会委員に常務理事多賀一郎氏を推薦し、太宰厚生省保険局長に書類手交

三四・六・六 (土)

中央社会保険医療協議会委員に常務理事多賀一郎氏任命さる

三四・六・一 (木)

世界病院大会出席のため九電病院長森万寿夫氏出席  
才七四回中央社会保険医療協議会全国町村会館に於て開会せらる。委任多賀常務理事出席

三四・六・一六 (火)

掛川病院入会

三四・六・一九 (金)

西村病院退会  
中央社会保険医療協議会、厚生省に於て開会せらる。委員多賀常務理事出席

三四・六・二一 (日)

明石病院長酒井威氏帰国

三四・七・三 (金)

公立学校共済組合関東中央病院副院長中島克三氏帰国

三四・七・九 (木)

山口県病院協会会長に棟久一夫氏就任

三四・七・一四 (火)

医療法人竹村医学研究会竹村病院、医療法人微風会浜寺病院退会

三四・七・一七 (月)

薬価基準一部補正案につき厚生省より諮問

三四・七・二三 (木)

厚生省実施の三十四年度栄養改善普及運動に協賛

三四・七・二七 (月)

新潟県病院協会会長に上村雄雄氏就任

三四・七・二七 (月)

上市厚生病院入会

一 の 内

三四・七・三〇 (木)

短期人間ドック地方認定委員に 北陸―多賀一郎氏、桜井盛二氏、中国―武藤多作氏、棟久一夫氏、

三四・九・二五 (日)

近畿―松永周三郎氏、清水源一郎氏。四国―玉置恪三氏、大場英雄氏。九州―田代英太郎氏、東陽

三四・九・二八 (月)

一氏、赤星一郎氏を委嘱

三四・九・二八 (月)

上田病院退会

三四・一〇・三二 (土)

短期人間ドック実施病院指定 ( ) 片山病院。国家公務員共済組合連合会九段坂病院。河北病

三四・一〇・七 (水)

院。三重県立大学医学部附属病院。青森県立中央病院。岐阜県立岐阜病院。岐阜県立多治見病院。

三四・一〇・七 (水)

山口県立中央病院。国立浜田病院。国立大竹病院。小倉市立病院。八幡製鉄所病院。愛媛県立中央

三四・一〇・七 (水)

病院。国立高知病院。松山赤十字病院。厚生連周桑病院。市立豊中病院。国立札幌病院。

三四・一〇・七 (水)

短期人間ドック実施病院指定 新潟県立中央病院。同小出病院。同新発田病院。同十日町病院。

三四・一〇・七 (水)

富山県立中央病院。健康保険高岡市民病院。福井県立病院。綜合病院浜松赤十字病院。国立小倉病

三四・一〇・七 (水)

院。九州大学医学部附属病院。健康保険多治見病院。山田赤十字病院。佐賀県立好生館。京都才二

三四・一〇・七 (水)

赤十字病院。国立小倉病院

三四・一〇・三二 (土)

短期人間ドック実施病院指定 国保直営長浜病院。水戸赤十字病院。鳥取赤十字病院。和歌山

三四・一〇・三二 (土)

住友病院。和歌山赤十字病院。成田赤十字病院。藤枝市立志太綜合病院。

三四・一一・一七 (火)

辻本病院入会

三四・一一・二五 (水)

短期人間ドック実施病院指定 沼津市立病院。町立湖西病院。市立静岡病院。綜合病院松江赤

三四・一一・二五 (水)

十字病院。新潟県立加茂病院。大阪府済生会中津病院。

三四・一一・二五 (水)

短期人間ドック実施病院指定 高知赤十字病院。小松県赤十字病院。財団法人田附興風会北野

三四・一一・二六 (土)

病院。綜合病院東京共済病院。

三四・一一・二六 (土)

短期人間ドック東北地方認定委員に一見尠夫氏を委嘱

三四・一一・二〇 (水)

国家公務員共済組合浜野町病院。国立筑紫病院。労働福祉事業団門司労災病院入会。

- 三五・一・二〇 (水) 短期人間ドック実施病院指定 市立函館病院。静岡済生会病院。静岡県厚生農業協同組合連合会静岡厚生病院。財団法人小千谷総合病院。市立横須賀病院。清水市立清水総合病院。
- 三五・二・四 (木) 石川県中央病院。大阪警察病院。久留米大学医学部附属病院。
- 三五・二・一 (木) 基準看護に於ける看護婦等の人員構成四・四・二の比率延長方陳情中の処昭和三十六年九月まで延長せらる。
- 三五・二・二五 (木) 浦賀船渠総合病院入会
- 三五・三・一 (火) 短期人間ドック実施病院指定 綜合病院長岡赤十字病院。長野赤十字病院。島田市民総合病院。鳥取県立中央病院。大森赤十字病院。福岡赤十字病院。
- 三五・三・二 (土) 後藤病院入会
- 三五・三・二五 (金) 山形県病院協会を山形県病院協議会と改称、棚橋三郎氏理事長就任  
下関市立中央病院入会
- 三五・三・二九 (火) 短期人間ドック実施病院指定 名交病院。名鉄病院。名古屋才一赤十字病院。
- 三五・三・三〇 (水) 短期人間ドック実施病院指定 川崎病院。大分赤十字病院。浦賀船渠総合病院。大津赤十字病院。

二、事業に関する事項

A 陳情

- 三四・四・一九 (火) 中央社会保険医療協議会委員に関する事項
- 三四・六・一二 (金) 医療器械耐用年数に関する意見書提出
- 三四・七・二五 (土) 社会保険医療費に関する事項
- 三四・八・一九 (水) 社会保険医療費に関する事項

- 三四・一〇・一 (木) 医療金融公庫設置に関する事項
- 三四・一一・四 (水) 基準看護の人員構成に関する事項
- 三四・一一・四 (水) 生活保護法医療扶助患者の一部負担金に関する事項
- 三四・一一・四 (水) 生活保護法医療扶助患者の基準寝具に関する事項
- 三四・一一・二 (木) 医療金融公庫設置に関する事項
- 三四・一一・一六 (月) 社会保険医療費に関する事項
- 三四・一二・三 (木) 医療金融公庫設置に関する事項
- 三四・一二・二二 (火) 医療金融公庫設置に関する事項
- 三五・一・一四 (木) 医療金融公庫設置に関する事項
- 三五・一・二三 (土) 中央社会保険医療協議会開催に関する事項
- 三五・二・一九 (金) 社会保険診療報酬点数表(甲)の改正に関する事項
- 三五・三・一六 (水) 厚生年金還元融資による病院建設資金割当拡大に関する事項

B 会議

(A) 総会

(a) 定期総会

三四・五・二六 (火) 東京都千代田区神田駿河台一の一 山の上ホテル

(a) 報告事項 三十三年度事業報告に関する事項

(b) 承認事項 三十三年度歳入歳出決算に関する事項

(c) 議案事項

1. 三十四年度歳入歳出予算案に関する事項

2. 三十四年度事業計画に関する事項
  - ① 病院診療管理部会に関する事項
  - ② 短期人間ドックに関する事項
  - ③ 社会保険医療費に関する事項
  - ④ 委員会活動に関する事項
  - ⑤ 日本病院学会に関する事項

(B) 代議員会

(a) 定期代議員会

- 三四・五・二五 (月) 東京都千代田区神田駿河台一の 一 山の上ホテル
- (a) 報告事項 三十三年度事業報告に関する事項
  - (b) 承認事項 三十三年度歳入歳出決算に関する事項
  - (c) 理事選出に関する事項

(b) 定期代議員会 (再開)

三四・五・二六 (火) 東京都千代田区神田駿河台一の 一 山の上ホテル

- (a) 理事選出に関する事項
- (b) 議案事項
  1. 三十四年度歳入歳出予算案に関する事項
  2. 三十四年度事業計画に関する事項
    - ① 病院診療管理部会に関する事項
    - ② 短期人間ドックに関する事項

二の内

- ③ 社会保険医療費に関する事項
- ④ 委員会活動に関する事項
- ⑤ 日本病院学会に関する事項
- ⑥ 顧問委嘱に関する事項
- ⑦ 参与委嘱に関する事項

(C) 理事会

(a) 定期理事会

三四・五・二六 (火) 東京都千代田区神田駿河台一の 一 山の上ホテル

- (a) 会長選任に関する事項
- (b) 副会長選任に関する事項
- (c) 常務理事選任に関する事項
- (d) 報告事項 昭和三十三年度事業報告に関する事項
- (e) 承認事項 昭和三十三年度歳入歳出決算に関する事項
- (f) 議案事項
  1. 昭和三十四年度歳入歳出予算案に関する事項
  2. 昭和三十四年度事業計画に関する事項
    - ① 病院診療管理部会に関する事項
    - ② 短期人間ドックに関する事項
    - ③ 社会保険医療費に関する事項
    - ④ 委員会活動に関する事項
    - ⑤ 日本病院学会に関する事項

(b) 定期理事会

三五・一・三〇 (土) 東京都千代田区麴町一の四 東条会館

(a) 報告事項 昭和三十四年度事業中間報告に関する事項

(b) 議案事項

1. 社会保険医療費に関する事項

① 診療報酬点数表中改正すべき諸点

② 地域差撤廃及び寒冷地加算点数

③ 差額徴収

④ 医業経済調査

2. 各種委員会の改廃に関する事項

① 病院経済委員会

② 病院制度委員会

3. 病院緑化推進運動実施に関する事項

4. 病院不燃化運動に関する事項

(c) 臨時理事会

三四・一〇・一三 (火) 東京都千代田区麴町一の四 東条会館

(a) 報告事項 昭和三十四年度事業中間報告(三四・四・一) 三四・九・三〇

(b) 議案事項

1. 社会保険医療費に関する事項

2. 医療金融公庫に関する事項

3. 短期人間ドックに関する事項

4. 病院に於ける公衆衛生活動に関する事項

二の外

(D) 常務理事会

三四・四・九 (木) 病院会館

① 理事会、代議員会、総会に関する事項②社会保険医療費に関する事項③短期人間ドックに関する事項

三四・四・二四 (火) 病院会館

① 理事会、代議員会、総会に関する事項②社会保険医療費に関する事項③短期人間ドックに関する事項

三四・五・一四 (木) 病院会館

① 理事会、代議員会、総会に関する事項②社会保険医療費に関する事項③病院診療管理部会に関する事項

三四・五・二〇 (水) 病院会館

① 社会保険医療費に関する事項②短期人間ドックに関する事項

三四・五・二六 (火) 東京都千代田区神田駿河台一の一 山の上ホテル

① 三十四年度事業に関する事項

三四・六・四 (木) 病院会館

① 理事会、代議員会、総会に於ける決定事項に関する事項②中央社会保険医療協議会委員に関する事項③臨床予防医学運営に

関する事項④社会保険医療費に関する事項⑤日本病院学会に関する事項

三四・六・九 (火) 新潟市公会堂

① 社会保険医療費に関する事項

三四・六・三〇 (火) 病院会館

① 健康保険対策委員会に関する事項②短期人間ドックに関する事項③広報活動に関する事項④病院診療管理部会に関する事項

⑤病院総合通信に関する事項

三四・七・一四 (火) 病院会館

①健康保険対策委員会に関する事項②社会保険審議会委員に関する事項③才十回日本病院学会に関する事項④病院総合通信に関する事項

三四・七・二八 (火) 病院会館

①短期人間ドックに関する事項②病院に於ける公衆衛生活動に関する事項③社会保険医療費に関する事項④国民健康保険に関する事項⑤日本病院協会会報に関する事項

三四・八・一一 (火) 病院会館

①短期人間ドックに関する事項②病院に於ける公衆衛生活動に関する事項③社会保険医療費に関する事項④労災保険に関する事項⑤日本病院協会会報に関する事項⑥臨時理事会に関する事項⑦薬価基準中一部補正に関する事項

三四・八・二五 (火) 病院会館

①薬価基準中一部補正に関する事項②社会保険医療費に関する事項③医療金融公庫に関する事項④臨時理事会に関する事項⑤日本病院学会実施計画に関する事項⑥国民健康保険に関する事項

三四・九・八 (火)

①臨時理事会に関する事項②日本病院協会創立十年、日本病院学会十回記念式典に関する事項③広報活動に関する事項④社会保険医療費に関する事項⑤短期人間ドックに関する事項

三四・九・二二 (火) 病院会館

①医療金融公庫に関する事項②社会保険医療費に関する事項③短期人間ドックに関する事項④日本病院協会創立十年、日本病院学会十回記念式典に関する事項⑤基準看護実施に関する実情調査に関する事項

三四・一〇・六 (火) 病院会館

①臨時理事会に関する事項②日本病院協会創立十年並びに日本病院学会才十回記念式典に関する事項③短期人間ドック実施病院認定に関する事項④医療金融公庫に関する事項⑤臨時理事会に関する事項⑥日本病院協会会報に関する事項

### 三の内

三四・一〇・一三 (火) 東条会館

①臨時理事会に関する事項

三四・一〇・二七 (火) 病院会館

①社会保険医療費に関する事項②生活保護法医療扶助患者の基準寝具に関する事項③生活保護法医療扶助患者の入院料一部負担金に関する事項④短期人間ドック実施病院認定に関する事項⑤病院診療管理部会に関する事項

三四・一一・一〇 (火) 病院会館

①社会保険医療費に関する事項②生活保護法医療扶助患者の入院料一部負担金に関する事項③医療金融公庫に関する事項

三四・一一・二四 (火) 病院会館

①社会保険医療費に関する事項②入院患者の配給米に関する事項③短期人間ドック実施病院の認定に関する事項④基準看護の人員構成に関する事項⑤医療金融公庫に関する事項

三四・一二・八 (火) 病院会館

①社会保険医療費に関する事項②中央社会保険医療協議会開会要請に関する事項③医療金融公庫に関する事項④短期人間ドック実施病院認定に関する事項⑤医療施設調査協力に関する事項

三四・一二・二二 (火) 病院会館

①社会保険医療費に関する事項②生活保護法医療扶助患者の一部負担金に関する事項③医薬経営実態調査に関する事項④短期人間ドックに関する事項⑤病院緑化運動に関する事項

三五・一・二二 (火) 病院会館

①臨時理事会に関する事項②医療経済調査に関する事項③医療金融公庫に関する事項④医療法、健康保険法の改正意見に関する事項⑤病院の耐震耐火建築に関する事項⑥差額徴収に関する事項⑦基準看護に関する事項⑧才二薬局に関する事項⑨看護制度に関する事項⑩公衆衛生活動に関する事項⑪病院会館建設に関する事項

三五・一・二六 (火) 病院会館

①臨時理事会に関する事項

三五・二・九 (火) 病院会館

①臨時理事会会議事項に関する事項②保存血液の知識普及運動に関する事項(厚生省薬務局長)

三五・二・二三 (火) 病院会館

①社会保険医療費に関する事項②臨床予防医学に関する事項③日本病院協会創立十年記念式典に関する事項④病院緑化推進運動に関する事項⑤基準給食調査に関する事項

三五・三・八 (火) 病院会館

①社会保険医療費に関する事項②臨床予防医学に関する事項③日本病院協会十年記念式典に関する事項

三五・三・二二 (火) 病院会館

①病院経済委員会に関する事項②臨床予防医学に関する事項③日本病院協会十年記念式典に関する事項④厚生年金還元融資による病院建設資金割当拡大に関する事項

(四) 病院診療管理部会(世話人 小野田参与)

三四・四・二八 (火) 同愛記念病院(十回)

①病院に於ける夜間の診療(宿直勤務について)

三四・五・一九 (火) 厚生省病院管理研修所(十一回)

①病歴の様式

三四・六・二三 (火) 印刷局東京病院(十二回)

①レントゲン科のあり方

三四・七・二一 (火) 国立東京才一病院(十三回)

①診療管理総論②過去一年間の検討抄説③病院に於ける病理検査と診断との関連

三四・七・二二(火) 聖路加国際病院

①病理並びに病院全般見学

三四・九・一五 (水) 聖路加国際病院(十四回)

①病院小児科に於ける公衆衛生活動

三四・一〇・二〇 (火) 都立豊島病院(十五回)

①医員の補充及び人事に関する事項

三五・一・一九 (火) 聖路加国際病院(十六回)

①地域に於ける病院間の協力(Rationalization)

三五・三・一 (火) 都立大塚病院(十七回)

①人間関係より見た診療管理

(五) 臨床予防医学委員会(委員長 橋本会長)

三四・四・一六 (木) 聖路加国際病院

①短期人間ドック認定委員会

三四・四・二四 (金) 聖路加国際病院

①短期人間ドック認定委員会

三四・五・一 (金) 山の上ホテル

①短期人間ドック実施に関する説明会

三四・六・二五 (木)

①短期人間ドック認定委員会②短期人間ドック検討会準備

三四・七・一八 (土) 病院会館

①短期人間ドック検討会

三四・七・三〇 (木) 病院会館

①短期人間ドック認定委員会

- 三四・八・二二 (土) 聖路加国際病院
- ①短期人間ドック実施病院講習会
- 三四・八・二三 (日) 聖路加国際病院
- ①短期人間ドック実施病院講習会
- 三四・九・一〇 (木) 聖路加国際病院
- ①短期人間ドック認定委員会
- 三五・一・二三 (土) 聖路加国際病院
- ①短期人間ドック実施病院講習会
- 三五・一・二四 (日) 聖路加国際病院
- ①短期人間ドック実施病院講習会
- 三五・二・六 (土) 聖路加国際病院
- ①短期人間ドックに関する事項
- 三五・二・一八 (木) 病院会館
- ①乳幼児保健指導に関する事項
- 三五・三・五 (土) 聖路加国際病院
- ①乳幼児保健指導に関する事項
- 三五・三・一二 (土) 聖路加国際病院
- ①妊婦保健指導に関する事項
- 三五・三・二九 (火) 都道府県会館
- ①乳幼児保健指導に関する事項

(G) 委員会

四の内の

- (a) 広報委員会(委員長 塩沢常務理事)
- 三四・四・三 (金) 病院会館
- 病院総合通信才五五号編集
- ①中央社会保険医療協議会委員推薦問題の基準看護の現状のアンケート③新点数表のアンケート④才九回日本病院学会
- 三四・四・一五 (水) 病院会館
- 病院総合通信才五六号編集
- ①医療保障委員の答申の示唆するもの②医療保障委員最終報告③日刊紙への反響(①三・三一朝日社説―三・三〇朝日解説)
- 三四・六・八 (月) 病院会館
- 病院総合通信才五七号編集
- ①会長、副会長、常務理事、理事改選詳報②橋本会長の定期総会に於けるあいさつ③厚生大臣、本協会に対し中央社会保険医療協議会委員推薦依頼④中央社会保険医療協議会新委員⑤中山才九回日本病院学会長開催あいさつ⑥会報名称変更
- 三四・六・二一 (月) 病院会館
- 病院総合通信才五八号編集
- ①中央社会保険医療協議会開会概況②結核の治療指針の主な改正点③療養所に於ける給食紛争を省みて④中央社会保険医療協議会委員問題に関する日刊紙展望⑤会報名称変更
- 三四・七・二 (木) 病院会館
- 病院総合通信才五九号編集
- ①日病定期協議会、定期総会概況②三十四年度日病会費③理事立候補並びに代議員名簿④才九回日本病院学会レポート⑤中央社会保険医療協議会委員問題に関する日刊紙展望(統)⑥才十回病院診療管理部会⑦会報名称変更
- 三四・八・五 (水) 病院会館
- 日本病院協会会報才六〇号編集
- ①結核治療指針疑義解釈②基準看護、基準給食及び基準寝具設備実施上の留意事項―厚生省通知―③病院診療管理部会概況

④療養給付疑義解釈

三四・九・四（金） 病院会館

日本病院協会会報六一号編集

①病院に於ける公衆衛生活動の展開②診療報酬対策の根本方策審議③医療金融公庫設置陳情④公立病院連盟総会概況⑤会員の声⑥特別寄稿⑦日刊紙展望⑧東京都の国民健康保険創設計画⑨基準看護実施に関する実情調査⑩療養給付の疑義解釈⑪短期人間ドック⑫国会特報⑬会務日誌

三四・一〇・九（金） 病院会館

日本病院協会会報六二号編集

①医療金融公庫設置に関する論説②臨時理事会会議③健康保険対策委員会審議概況④会員の声⑤基準看護実施についての要望に関するアンケート⑥日刊新聞展望⑦三十四年度事業中間報告

三四・一一・二二（木） 病院会館

日本病院協会会報六三号編集

①生活保護法医療の改善要望に関する論説②基準看護の人員構成に関する陳情③健康保険対策委員会概況④三十四年度病院分類⑤時事解説甲乙一本化の国会情勢⑥病院の緑化運動⑦才十一回国際病院連盟会議概況

三四・一二・一〇（木） 病院会館

日本病院協会会報六四号編集

①中央社会保険医療協議会開会に関する論説②医療金融公庫設置に関する概況③健康保険対策委員会概況④診療報酬点数表甲乙表一本化の現況⑤病院分類の概要と病院分類の改正⑥医療費改正に関する要望⑦助産婦養成対策⑧会務日誌⑨基準看護⑩基準看護実施についての要望に関するアンケート⑪日刊紙展望

三五・一・一三（水） 病院会館

日本病院協会会報六五号編集

①病院不燃化運動に関する論説②年頭所感③中央社会保険医療協議会開催要望④定例常務理事会概況⑤医療金融公庫に関する

和の

事項⑥病院緑化運動計画案の特別区に於ける国民健康保険に関する時事解説⑦基準看護に関する見通し⑧臨時理事会事報⑨日本病院学会⑩会員の声

三五・二・一五（月） 病院会館

日本病院協会会報六六号編集

①中央社会保険医療協議会開催要望に関する論説②臨時理事会会議概況③甲表の手直しにつき厚生省に対する要望④基準看護の看護婦等の構成人員比率の暫定措置存続に関する事項⑤医療金融公庫設置の運動経過及び法案要綱⑥欧州の保険医療制度⑦日本病院学会⑧日刊紙展望⑨基準看護実施に関する調査集計表

三五・三・一五（火） 病院会館

日本病院協会会報六七号編集

①一物二価に関する論説②日本病院協会創立十年記念式典に於ける表彰要綱③厚生年金還金融資の枠拡大に関する要望④臨床予防医学に関する事項⑤医療制度調査会現況⑥健康保険料率の引き下げ⑦医療器械耐用年数調査委員会の報告⑧日本病院学会総会⑨海外特報⑩病院緑化推進中央協議会⑪山梨県病院協会の騒音防止⑫日刊紙展望⑬会員の声⑭保険診療は規格診療である

(b) 健康保険対策委員会（委員長 神崎副会長）

三四・八・三一（月） 病院会館

①基本方針に関する事項

三四・九・八（火） 病院会館

①基本方針

②甲表の中アンケートその他により既に指摘されている事項については速かに是正する

③適正医療費算出の計算方式の確立④人件費、物価の変動に応ずるスライド方式を確立する⑤原価計算その他の蒐集を行う

④国民皆保険下における医療制度、並びに医療費のあり方

⑤総合病院以外の病院であつても、専門的な各科がある場合は各科が初診、再診料が請求できることとする⑥外科処置、創

B

医事関係報道機関

三五・二・二 (火) 厚生省才一記者クラブ

三四・四・三 (金) 厚生省才二記者クラブ

三四・五・二五 (月) 病院会館

三四・五・二七 (水) 厚生省才二記者クラブ

三四・六・四 (木) 病院会館

三四・六・二五 (木) 厚生省才二記者クラブ

三四・一〇・二 (金) 厚生省才二記者クラブ

三四・一〇・二三 (火) 厚生省才二記者クラブ

三四・一一・四 (水) 厚生省才二記者クラブ

三五・一・二三 (土) 厚生省才二記者クラブ

三五・二・二 (火) 厚生省才二記者クラブ

# 貸借対照表

昭和35年3月31日現在

資産の部		負債及基金の部	
科目	金額	科目	金額
銀行預金	190,876 <sup>円</sup>	基金	300,000 <sup>円</sup>
振替貯金	90,966	仮受金	160,000
仮払金	113,269	前期繰越金	1,391,283
未収入金	1,917,800	当期剰余金	602,278
什器備品	140,650		
合計	2,543,561	合計	2,453,561

## 財 産 目 録

### 資産の部

銀行預金	住友銀行神田支店	161,364 <sup>円</sup>	
	富士銀行本郷支店	29,512	190,876 <sup>円</sup>
振替貯金	東京貯金局		90,966
仮払金	東京病院協会		113,269
未収入金	過年度分未収会費		1,917,800
什器備品	応接セット	54,900	
	書棚及机	85,750	140,650
資産合計			2,453,561

### 負債の部

仮受金	住友銀行神田支店	160,000
負債合計		160,000

分正修金余剩越繰

前期繰越金 4,742,833円

未収会費償却

過年度分残高差引 3,351,600

当期分繰越剰余金 1,391,283

昭和34年度歳入歳出決算書

社団法人 日本病院協会

(自昭和34.4.1～至昭和35.3.31)

歳入 4,581,856円  
 歳出 4,581,856円  
 差引 0

歳入の部

歳入科目	歳入額	予算額	比較(△減)	備考
会費	3,815,950円	13,528,900円	△ 9,712,950円	
34年度会費	2,551,650	8,913,000	△ 6,361,350	納入率 29%
過年度会費	1,264,300	4,615,900	△ 3,351,600	納入率 27%
雑収入	240,471	235,000	5,471	
雑収入	240,471	235,000	5,471	人事部174,419円 その他66,052円
繰越金	365,435	365,435	—	
前年度繰越金	365,435	365,435	—	
仮受	160,000	—	160,000	住友銀行神田支店借入
計	4,581,856	14,129,335	△ 9,547,479	

歳出の部

歳出科目	歳出額	予算額	比較(△減)	備考
事務費	988,200円	1,931,510円	△ 943,310円	
給料	828,000	1,374,000	△ 546,000	事務局職員給料
諸手当	135,000	310,800	△ 175,800	事務局職員 2回分
諸給	25,200	20,000	5,200	臨時雇上 72人
厚生費	—	226,710	△ 226,710	事務局職員退職引当金
会議費	394,066	4,414,818	△ 4,020,752	
総会費	66,326	200,000	△ 133,674	総会経費
役員会費	236,963	2,240,544	△ 2,003,581	代議員会, 理事会, 常務理事会
諸会議費	—	547,872	△ 547,872	地方病院協会会長, 特定病院団体長会
委員会費	90,777	1,426,402	△ 1,335,625	健康保険対策委, 病院診療管理部会, 看護制度研究委, 臨床予防医学委, 広報委, 医療器械耐用年数委
需要費	2,628,491	6,180,500	△ 3,552,009	
学会費	17,695	450,000	△ 432,305	学会諸費
広報費	790,291	2,331,900	△ 1,541,609	日本病院協会々報刊行費
旅費交通費	958,773	1,175,300	△ 216,527	地方協会陳情その他
通信運搬費	146,855	470,000	△ 323,145	通信費
消耗品費	35,741	80,000	△ 44,259	用紙文具等事務用品
印刷製本費	102,418	450,000	△ 347,582	諸印刷
備品費	59,200	253,300	△ 194,100	机, 書棚, 椅子
光熱水費	15,100	50,000	△ 34,900	光熱費分担
事務所費	360,000	360,000	—	事務所借料
調査研究費	14,030	150,000	△ 135,970	医事機関紙
図書費	21,600	160,000	△ 138,400	日本法規追録
雑費	106,788	250,000	△ 143,212	諸雑費
諸費	133,674	1,000,000	△ 866,326	
国際病院連盟費	111,264	250,000	△ 138,736	国際病院連盟会費
渉外費	22,410	600,000	△ 577,590	渉外費
顧問費	—	150,000	△ 150,000	
予備費	—	547,736	△ 547,736	
繰越金	269,385	—	269,385	
翌年度繰越金	269,385	—	269,385	銀行預金及び振替貯金
仮払	113,269	—	113,269	東京病院協会
返済金	54,771	54,771	—	単価引上実行委
計	4,581,856	14,129,335	△ 9,547,479	

上記について監査した結果相違のないことを認めます。

昭和35年5月25日

監事 石川正臣

監事 椎名泰三

昭和35年度歳入歳出予算書(案)

社団法人 日本病院協会

(自35.4.1～至36.3.31)

歳入 6,334,785円  
 歳出 6,334,785円  
 差引 0

歳入の部

歳入科目	予算額	前年度比較(△減)	備考
会費	5,945,400円	△ 7,583,500円	
35年度会費	4,027,600	△ 4,885,400	基本会費 ..... 4,000円 附加会費(D) 51床～100床 ..... 2,000円 101～200 ..... 4,000 201～300 ..... 6,000 301～400 ..... 8,000 401～500 ..... 10,000 501～ ..... 12,000 (D)精神・T・B(30%引) 51～100 ..... 1,400円 101～200 ..... 2,800 201～300 ..... 4,200 301～400 ..... 5,600 401～500 ..... 7,000 501～ ..... 8,400
過年度会費	1,917,800	△ 2,698,100	
雑収入	120,000	△ 115,000	
雑収	120,000	△ 115,000	
前年度繰越	269,385	△ 96,050	
前年度繰越	269,385	△ 96,050	
計	6,334,785	△ 7,794,550	

歳出の部

歳出科目	予算額	前年度比較(△減)	備考
事務費	1,812,700円	△ 118,810円	
給料	1284,000	△ 90,000	事務局職員5人
諸手当	270,800	△ 40,000	事務局職員賞与, 時間外手当
諸給	70,000	50,000	臨時雇上
厚生費	187,900	△ 38,810	事務局職員健保及び退職給与引当金
会議費	540,000	△ 3,874,818	
総会費	70,000	△ 130,000	
役員会費	300,000	△ 1,940,544	代議員会, 理事会, 常務理事会
諸会議費	20,000	△ 527,872	地方病院協会会長会, 特定病院団体会長会
委員会費	150,000	△ 1,276,402	病院経済委員会その他委員会
需要費	3,564,700	△ 2,615,800	
学会費	30,000	△ 420,000	学会に関する経費
広報費	803,000	△ 1,528,900	日本病院協会々報刊行費
旅費交通費	862,000	△ 313,300	地方出張旅費, 交通費
通信運搬費	200,500	△ 269,500	通信費
消耗品費	40,000	△ 40,000	筆墨紙等消耗品費
印刷製本費	150,000	△ 300,000	諸印刷, 製本
備品費	524,200	270,900	電話, 印刷器, その他備品
光熱水費	40,000	△ 10,000	
事務所費	720,000	360,000	事務室分担 60,000円×12
調査研究費	15,000	△ 135,000	医事関係誌
図書費	50,000	△ 110,000	法規追録及び図書
雑費	130,000	△ 120,000	諸雑費
諸費	270,000	△ 730,000	
国際病院連盟費	120,000	△ 130,000	
渉外費	100,000	△ 500,000	
謝金	50,000	△ 100,000	弁護士謝金
予備費	147,385	△ 455,122	
予備費	147,385	△ 455,122	
計	6,334,785	△ 7,794,550	

以上監査の結果正当なものと認めます。

昭和三十五年六月三十日

社団法人日本病院協会

同 監事 石川正臣  
推名 森三

右承認します。

昭和三十五年六月三十日

社団法人日本病院協会

同 理事 橋本寛教  
同 在 神崎三益  
同 一 見卦夫

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同  
塩 沢 総 一  
多 賀 一 郎  
野 崎 道 郎  
近 藤 大 郎  
高 橋 昇  
村 田 三 彦  
神 尾 友 彦  
王 置 恪 三  
大 岡 義 秋  
小 田 鉄 三 郎  
皇 谷 敬 三  
古 木 郎

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

栗山重信  
参木錦司  
佐川誠一  
久保園善次郎  
樋口一成  
小野康平  
名倉英二  
佐藤元一郎  
坂井兼清  
河合繁平  
棚橋三郎  
島清一郎

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

服部達太郎  
小丸武夫  
鶴丸玄長  
片山弘  
富田三郎  
上月実  
上野良二  
間島良二  
天野尹  
武藤多作  
前田武雄  
棟久一  
秋山勝

同	同	同	同	同	同	同
井上正吾	桜井盛二	太田武	竹内信藏	古守豊南	高橋金彦	田代美太郎